

北海道新幹線、野田追トンネル（北）工区坑内への 土砂流入について

今般、北海道新幹線、野田追トンネル（北）工事現場のトンネル掘削面付近で崩落が発生しトンネル坑内に土砂が流入しましたのでお知らせします。

本崩落に伴う、けが人等は発生しておりません。トンネルの当該箇所の上は山林で、積雪のため人が立入れない状況であり、地上部の変状の有無については確認ができておりません。

事象発生以来、機構および受注者においてトンネル坑内の監視と必要な措置を実施しており、当面の安全は確保できております。今後につきましては調査を進め、安全を第一に留意して対策をまいります。地域及び関係者の皆様にご心配をおかけすること、お詫び申し上げます。

なお、事象は20日に小規模に発生し、監視を行っておりました。これまでの土砂流入量から、地上部への影響も懸念されますので、お知らせするものです。

記

- 日時： 令和3年3月20日（土） 午前8時15分頃～
- 場所： 北海道二海郡八雲町浜松地内の山林、地下約40 m
- 時系列：
 - ・3月20日（土）午前8時15分頃
掘削面付近でトンネル面のコンクリートの剥落や変状が発生。作業員や重機を退避
 - ・3月20日（土）午後3時05分頃
トンネル面を支える鋼材が倒壊し、土砂がトンネル坑内に流入（土砂流入推定 約600

m3)。その後、土砂流入の監視を継続

- ・ 3月21日（日）正午頃 土砂流入推定 約3,000 m3
- ・ 3月21日（日）午後5時30分頃 土砂をせき止める土のうをトンネル内に設置
- ・ 3月21日（日）午後11時30分頃以降 土砂の流入範囲に大きな変化なし

4. 現地の状況

(1) 地表面については、山深く積雪が多いため現時点では影響の有無を確認できていません。

調査方法等については、検討中です。

(2) トンネル坑内については、土砂が流入しましたが、現在は収束傾向にあります。更なる坑内への土砂流入防止のため、土のうを積むなどの安全対策を行いました。引き続き、坑内観測を継続してまいります。

5. 原因： 詳細を調査中であり、早急に原因を究明いたします。



トンネル坑内の状況（2021年3月22日6時頃）

<添付資料>

トンネル位置図

位置平面図

<本件に関するお問合せ先>

北海道新幹線建設局 総務課 TEL 011-231-3456

トンネル位置図



位置平面図

